

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 9 日 (2021.12.9)

【公開番号】特開 2021-16655 (P2021-16655A)

【公開日】令和 3 年 2 月 15 日 (2021.2.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-007

【出願番号】特願 2019-134975 (P2019-134975)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 26 日 (2021.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技盤に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、
前記遊技領域を流下する遊技球が入球可能であり、遊技球の入球に基づいて内部抽選を実行する契機となる始動入球手段と、
前記内部抽選が実行されることに基づいて、遊技者にとって有利な特定制御状態に遊技状態を移行する遊技状態移行手段と、を備える遊技機であって、
前記遊技機は、
第 1 次の利益を遊技者に付与する第 1 次の入球領域に遊技球を入球可能とする第 1 次の流路と、
前記第 1 次の利益よりも小さな第 2 次の利益を遊技者に付与する第 2 次の入球領域に遊技球を入球可能とする第 2 次の流路と、
前記第 2 次の利益よりも小さな第 3 次の利益を遊技者に付与する第 3 次の入球領域に遊技球を入球可能とする第 3 次の流路と、
前記第 1 次の流路および前記第 2 次の流路の双方に遊技球を流下可能とし、前記第 1 次の流路および前記第 2 次の流路のいずれか一方に遊技球を振り分けて流下可能とする作動状態、および前記第 3 次の流路に遊技球を流下可能とし、前記第 1 次の流路および前記第 2 次の流路に遊技球を流下不能とする非作動状態を有し、所定の作動条件の成立に基づいて、前記非作動状態から前記作動状態となる作動部材とを備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の遊技機は、遊技盤に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、遊技領域を流下する遊技球が入球可能であり、遊技球の入球に基づいて内部抽選を実行する契機となる始動入球手段と、内部抽選が実行されることに基づいて、遊技者にとって有利な特定制御状態に遊技状態を移行する遊技状態移行手段と、を備える遊技機であって、

て、遊技機は、第１次の利益を遊技者に付与する第１次の入球領域に遊技球を入球可能とする第１次の流路と、第１次の利益よりも小さな第２次の利益を遊技者に付与する第２次の入球領域に遊技球を入球可能とする第２次の流路と、第２次の利益よりも小さな第３次の利益を遊技者に付与する第３次の入球領域に遊技球を入球可能とする第３次の流路と、第１次の流路および第２次の流路の双方に遊技球を流下可能とし、第１次の流路および第２次の流路のいずれか一方に遊技球を振り分けて流下可能とする作動状態、および第３次の流路に遊技球を流下可能とし、第１次の流路および第２次の流路に遊技球を流下不能とする非作動状態を有し、所定の作動条件の成立に基づいて、非作動状態から作動状態となる作動部材とを備えることを特徴とする。